

11月11日～12月12日
電池月間

でんち

平成14年12月1日

BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

社団法人 電池工業会

BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8
機械振興会館内

電話(03)3434-0261(代)
E-mail. bajapan@hi-ho.ne.jp
ホームページ <http://www.baj.or.jp/>
振替口座 東京8-91022
発行人 木村侃丘
定価1部郵送による年決め2,400円

「電池月間」イベント開催

11月11日から12月12日は「電池月間」。本年も恒例行事として、広報委員会が中心に「でんちフェスタ」と「プロ野球最優秀バッテリー賞」を開催した。

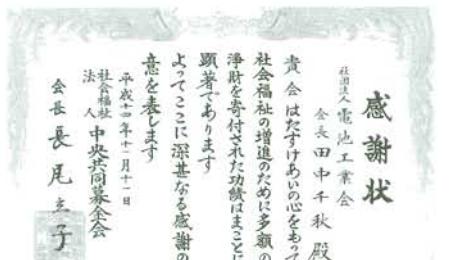
1.「2002でんちフェスタ」

電池の正しい上手な使い方と、環境対策等を広く一般消費者に認識していただくための「2002でんちフェスタ」を、11月9日池袋・サンシャインシティで開催した。

オープニングセレモニーでは、電池工業会木村侃丘専務理事から、「赤い羽根」の社会福祉法人中央共同募金会本田章博事務局長へ、単3形アルカリ乾電池3万本の目録が手渡された。この寄贈は、昭和63年の「電池の日」から開始し、今年で15回目を迎える算寄贈電池の数は78万本になり、中央共同募金会を通じて児童福祉施設を中心に、全国の社会福祉施設に寄贈しているものである。



今回、長年にわたる功績に対し、中央共同募金会から感謝状をいただいた。



次に、本年は「電池月間」の新趣向として、[未来電池アイデアコンテスト]を実施した。これは関東地区の小中学生を対象に事前公募したもので、夢のある優秀なアイデアが提案された。厳正な審査を行い、「でんちフェスタ」において14名を招待して、表彰した。靴電池、騒音電池、木電池、ミラー電池等ユニークで夢のあるアイデアが多数あった。

引き続き、メインステージでは、来訪者自由参加の[電池○×クイズ]と、[親子で踊ろうD-stダンス＆ボーカルショー]をハローキティーとダニエルの特別参加で行い、最後にバッテリーサンタに使用された乾電池の本数を当てる[バッテリーサンタクイズに挑戦]の正解発表と大抽選会を行った。



体験ゾーンでは[手作り乾電池教室] [パソコン電池リサイクルクイズ] [バッテリーパワーに挑戦・電動綱引きゲーム] [電池輪投げに挑戦] の各催しを行った。

また、展示ゾーンでは[電池リサイクルボックス] [電池のリサイクルを中心とした啓発パネル] 等の展示を各々行い、家族連れを中心に延べ4,700名を超える参加者で終日フェスタを楽しんでいただくことができた。



2.「2002プロ野球最優秀バッテリー賞」

電池工業会とスポーツニッポン新聞社が主催する「2002プロ野球最優秀バッテリー賞」の表彰式が、12月5日 東京港区の東京プリンスホテルで行われた。今年は、セ・リーグが東京読売ジャイアンツの上原浩治投手—阿部慎之助捕手、パ・リーグは西武ライオンズの豊田清投手—伊藤勤捕手の両バッテリーが受賞した。

田中千秋電池工業会会长から、賞金100万円を各選手に、白根邦男スポーツニッポン新聞東京本社社長から表彰額が贈られた。また、副賞として自動車用バッテリー1個と、乾電池1年分も各選手



に贈られた。引き続き、選考委員、選手、ミス日本、ミス着物を交えて盛大なパーティと抽選会が催された。

平成14年度 第2回二次電池部会開催

平成14年11月7日、機械振興会館において、山崎部会長を議長に、第2回二次電池部会(鉛5社)が開催された。

冒頭に、山崎部会長から挨拶があり、「新リサイクルプログラム」について不明な部分が残らないように、十分討議願いたい旨の要請があった。続いて木村専務理事から、鉛電池「新リサイクル」に関する関係省庁との対応状況の報告があった。更に別件として、工業会の委員会運営に関して、無駄のない実効ある活動をすべく、各委員会委員長へ改革提案の要請が行なわれた。

次にリサイクル関連委員会からの「新リサイクル」の取り組みの報告と審議が行われた。

1.「産業用電池新リサイクルスキーム」の審議

二次電池リサイクル委員会拡大事務局と産業用電池委員会から、新リサイクルスキーム申請作業等

の説明があり、審議した結果、部会決定事項は次のとおりである。

- 1) 各社ごとの申請作業を計画に沿って進める。
 - 2) 新スキームでは、種々の事項に影響が出ると見られるが、民生用電池のスキームについても各社、社内統一しておくこと。
- 2.「自動車用電池新リサイクルプログラム」の審議
- 自動車電池リサイクル特別プロジェクトから、「新リサイクルプログラム案」の説明があり、部会長から現状認識に関しての説明と指導があった。その結果、部会決定事項は次のとおりである。
- 1) 有価物回収で検討しているが、実効性のある案を作る。有価物・廃棄物にこだわらない案も、内部検討を継続する。
 - 2) リサイクル費用の一部負担を求める件は、自動車用電池委員会で具体案を検討する。(新車用、補修用、その他)

早めのバッテリー交換PRキャンペーン

12月12日(日)
バッテリーの日

早めのバッテリー交換 PR キャンペーンクイズ

11 12

店蔵期間 1 金 31 火

問題

道路でのトラブルワースト1は?

A タイヤ B キーとじ込み C バッテリー

JAFロードサービス出動理由(平成13年度)

1位 過放電バッテリー 770,482件

2位 キーとじ込み 697,854件

3位 タイヤ 236,549件

4位 事故 218,006件

5位 落轍・落込 203,155件

6位 破損・劣化バッテリー 74,372件

※資料提供 JAF(日本自動車連盟)



旅行券

10万円×3名様

QUO
カード

1000円×100名様

C [景]

バッテリーは
車のトラブルNo.1。

応募方法

●官製ハガキに、1.答え(A~C)いずれかを記入、2.郵便番号・住所、3.氏名、4.年齢、5.職業、6.電話番号、7.このクイズを何でお知りになったか(ホームページ、新聞名、雑誌名、ポスター、その他)を記入し、右記までご応募ください。

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
(発送は平成15年1月末の予定)

宛
先

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5-8

社団法人 電池工業会

「早めの交換PRキャンペーン」係

※インターネットでも受け付けています。電池工業会ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

こんな症状は
早めの交換を!



バッテリーの液不足にご注意!!

バッテリー液は一般に使用中に減少します。液が不足した状態で使用を続けると、バッテリー内部部位の劣化が進み、寿命を縮めるばかりではなく、破裂(爆発)の原因となることがあります。



信頼と安心の
カーバッテリーをお届けする
電池パッテリーカー

FBバッテリー
古河電池(株)

日立バッテリー
新神戸電機(株)

パナソニックバッテリー
松下電池工業(株)

GSバッテリー
日本電池(株)

ユアサバッテリー
(株)ユアサコーポレーション
(五十音順)

社団
法人 電池工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目5-8
TEL.03-3434-0261 FAX.03-3434-2691

その他の電池工業会
関連イベント

●第36回東京モーターショー<10月30日~11月3日>

●電池月間<11月11日~12月12日>

●2002でんちフェスタ<11月9日>

●2002年プロ野球最優秀バッテリー賞<12月5日>

◎読者の皆様も是非ご応募ください!

業界動向

- *日本電池 触媒の白金量を1/10とする事でコスト低減を図った固体高分子型燃料電池の電極 STACKを来年からサンプル出荷する。(10月1日付 日刊工業)
- *日本触媒&第一工業製薬 リチウムメタル電池用ポリマーの生産・販売会社を設立することを合意した旨、発表。(10月2日付 化学工業日報)
- *経済産業省 車、家電、パソコン等14品目について、リサイクル出来る部品の使用割合の数値目標を03年に設ける方針を固めた。尚14品目は改正リサイクル法でリサイクル出来る部品の使用を求められている製品。(10月3日付 朝日)
- *大阪市立工業研究所 鉛フリーハンダ対応のスズ・銀合金メッキ液を開発した。液中に銀ナノ粒子を安定して含むのが特徴。(10月3日付 日刊工業、日経産業)
- *ペーパーパワー(イスラエル) 厚さ0.5mmというシート状のマンガン電池を開発した、尚生産は中国を予定。(10月3日付 化学工業日報)
- *三洋電機 日本電池の子会社でリチウムイオン電池の製販会社、ジーエス・メルコテックの株式51%を取得することで合意したと発表。(10月4日付 日刊工業、電波、産経、日経産業)
- *ノキア 第三世代(3G)携帯電話で日本市場を本格開拓する。まずは12月に3Gサービスを始めるJーフォン向けに端末を供給する。(10月7日付 日本経済)
- *ダイヤセルテック 2003年2月を目処に中国でリチウムイオン電池を生産。尚当社は、三菱電線工業とフェローテックの共同出資会社。(10月7日付 日刊工業)
- *バイオニクス(滋賀) リチウムイオン電池の小形軽量化と高出力を可能にした多層コート電極を発売した。厚さ3mmの薄型電池が実現できる。(10月7日付 日刊工業)
- *三菱レーヨン 燃料電池用にロール式のガス拡散層を開発した。電極の量産が容易になる。(10月8日付 日経産業&化学工業日報)
- *ホンダ ロスアンゼルス市から乗用車タイプの燃料電池車を受注した旨を発表した。(10月8日付 日経&日刊工業)
- *東芝電池 中国での電池生産を本格的に乗り出す。当面対象はアルカリ乾電池で現地での材料から部品の調達までのフィジビリティースタディーを開始。(10月10日付 化学工業日報)
- *ヤマハ発動機 電動式の新型スクーターを地域限定で発売する旨を発表。動力は電気モーターで電源は、新神戸電機と日立製作所が共同開発した高性能リチウム電池。(10月10日付 日経&日経産業)
- *資源エネルギー庁 燃料電池の実用化に向け、2003年度から新規事業「水素安全利用等基盤技術開発」を開始、安全低コストの水素製造技術の確立に乗り出す。(10月11日付 化学工業日報)
- *大阪工業会 「燃料電池システム部品実用化推進研究会」を発足、燃料電池開発を加速へ。(10月11日付 日刊工業)
- *日本スペリア(大阪) 錫一銅ニッケル系の鉛フリーハンダの本年生産量が800トンになる見通し。(10月16日付 電波)
- *環境省 廃棄物のリサイクル事業への企業の参加を促進させる為、2003年に廃棄物処理法を見直す方針を固める。対象はパソコン、電池、自転車など家庭から出る廃棄物。(10月16日付 日経)
- *NECグループ 自社開発のマンガン系リチウムイオン電池の生産が本格化、角形の増産と、2004年までにHEV向けの同大型ハイパワーラミネート電池の実用化を目指す。(10月17日付 化学工業日報)
- *キャノン リチウムイオン電池の寿命を、従来に比べ1.5倍以上に伸ばす新材料を開発した。負極材料にケイ素・錫・銅の超微細合金を採用したのがポイント。(10月18日付 日経産業)
- *環境省 日本通運に対し、18日に産業廃棄物のリサイクルを広域で進める際の優遇処置である「広域再生利用指定」を取り消す。(10月18日付 日経)
- *ゼネラル・モーターズ 定置型燃料電池を、半導体工場、情報センター等を対象に、2005年に発売。(10月25日付 日経)
- *キャノン パソコンなど向けて電池が古くなっても正確に残容量を検出できる技術を開発した。(10月24日付 日経産業)
- *九州電力 2010年までに保有中の一般車両全てを低公害車に切り替える。内5%は電気自動車とHEV。(10月28日付 日刊工業)
- *東京都立大学(金村研) 小型燃料電池の長寿命化と出力向上に繋がる電解質膜を開発した。実用化の目処は2~3年後。(10月28日付 日経産業)
- *産業廃棄物課税 税収不足に伴う財政難を補うと共に、産廃の排出量の削減を目指し当該税を検討する自治体が増加中。(10月28日付 日経)
- *水素エネルギー研究所(東京) 工学院大学と共同で持ち運びが可能な、液体状燃料を利用した燃料電池を開発した。出力は10ワットと100ワットの二種類。3年内の実用化を目指す。(10月30日付 日経)
- *電子情報技術産業協会(JEITA) 平成14年度上期のパソコンの海外を含む総出荷実績が、前年度同期比10%減、金額では8%減になった事、単価は逆に多機能高額製品が寄与、3%伸びた事等を発表。(10月30日付 電波)
- *ガートナー社(米) 7~9月の世界におけるPDAの出荷台数が前年同期比0.9%増の260万台になった事、ソニーと東芝が驚異的な成長を遂げた事等を発表。(10月30日付 電波)
- *バイク・ラボ(トヨタ自動車の社内ベンチャー) 電動補助自転車を開発、11月から発売へ。尚一度の充電で走行可能な距離は標準モードで28km、省エネモードで38km。(10月30日付 日経)

平成14年 11月度の電池工業会活動概要

部会	11月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議その他	9日(土)	第3回でんちフェスタ(池袋・サンシャインシティ)	*電池月間の柿落としとして、電池の啓蒙を中心としたフェスタを実施
	9日～10日	徳島県クリーン＆グリーン2002	*「手作り乾電池教室」を開催
	14日～15日	合同PL委員会	*重要事故事例の報告と対応方策の確認
	20日(水)	広報二次電池WG	*バッテリー賞と早めの交換PRキャンペーンのフォロー
	20日(水)	広報委員会	*電池月間諸行事の詰めと結果についての反省
	21日(木)	電源システム標準化委員会	*JIS3件、電池工業会指針3件を審議。指摘事項は書面で回答
	26日～29日	ウエステック2002(幕張メッセ)	*電池の中味、正しい使い方と廃棄の仕方等の啓蒙
二次電池部会	27日(水)	環境総合委員会	*暮らしの中のNO.2改定案に対する意見を出し、広報委員会に伝えた。
	6日(水)	二次電池リサイクル(委)拡大事務局会議	*産業用電池新リサイクルスキーム審議・申請準備
	6日(水)	産業用電池リサイクル分科会	*産業用電池新リサイクルスキーム審議・申請準備
	6日(水)	EV鉛分科会	*電気自動車用電池の工業会指針を電動車両協会規格に変更する件
	7日(木)	二次電池部会	*自動車用、産業用電池新リサイクルスキーム審議
	7日(木)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	7日(木)	用語分科会	*SBA指針「規格票作成マニュアル」制定案。電流値表示(I _t)について
	8日(金)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	12日(火)	(自)直需小委員会	*自動車用電池の新リサイクルスキームについて
	12日(火)	二次電池リサイクル(委)拡大事務局・分科会合同	*産業用電池新リサイクルスキーム審議・申請準備
	12日(火)	36V電池ワーキンググループ	*自動車技術会42V分科会出席報告。36V電池の端子の標準化方針
	13日(水)	二次電池PL委員会	*2002年上期バッテリー爆発事故集計と解析、対策案の討議
	13日(水)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	14日(木)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	15日(金)	産業用電池小委員会	*産業用電池新リサイクルスキーム審議
	15日(金)	据置鉛分科会	*H15年度改正JIS(ベント形据置鉛蓄電池)改正案
	20日(水)	二次電池リサイクル(委)拡大事務局会議	*産業用電池新リサイクルスキーム審議・申請準備
小形二次電池部会	21日(木)	(自)市販小委員会	*販路別需要動向の検討
	21日(木)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	22日(金)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	25日(月)	(自)技術サービス小委員会	*全整連の電気装置整備テキスト(電池)改正案。全整連座談会報告
	25日(月)	充電器分科会	*JISC4402「浮動充電用サイリスタ整流装置」改定原案検討・その他
	26日(火)	HEV用電池分科会	*電動車両協会より依頼のHEV用Ni-MH電池規格原案(3件)審議
	27日(水)	二次電池リサイクル(委)拡大事務局会議	*産業用電池新リサイクルスキーム審議・申請準備
	28日(木)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	29日(金)	(自)リサイクル特別プロジェクト	*自動車用電池(二輪含む)の新リサイクルスキーム検討
	29日(金)	自動車鉛分科会	*11月開催国際会議出席報告。H15年度改正案作成JISの方針
次電池部会	6日(水)	再資源化委員会産構審対応グループA	*回収率算定方法及び回収率目標の検討など
	11日(月)	リチウム2次分科会	*IEC規格(統合リチウム二次電池規格、リチウム電池輸送安全規格、IEV用語等)審議
	12日(火)	安全性ガイドライン策定WG	*IEEEでの審議状況、PRBAの進捗確認。ガイドライン審議
	13日(水)	リチウムイオン分科会	*回収率算定方法及び回収率目標の検討など
	14日(木)	小形シール鉛分科会	*回収率の算出とデータ入手について
	15日(金)	ニカド・ニッケル水素分科会	*IEC(IEV用語等)審議、JIS規格改正の検討
	15日(金)	工場環境委員会	*土壤汚染対策法のまとめ検討など
	22日(金)	再資源化委員会回収率検討小委員会	*ニカド電池の回収率定義の見直し及び回収率目標の検討など
	26日(火)	業務委員会	*10月度 出荷実績、海外生産の検討及び需要予測のまとめなど
	28日(木)	再資源化委員会回収率検討小委員会	*ニカド電池の回収率定義の見直し及び回収率目標の検討など
	再資源化委員会		*各分科会報告、回収率目標の検討など
	29日(金)	小形二次技術委員会	*分科会、WG審議内容の確認、IEC/WG2ロンドン会議報告

◆◆◆新製品ニュース◆◆◆

「SDメモリーカード用USBリーダーライター」を発売

松下電器産業(株)、松下電池工業(株)はSDメモリーカードに対応した、PC接続用のアダプター「USBリーダーライター」を11月26日より発売します。

本製品は、SDメモリーカードのデータをパソコンで読み書きする際に必要なリーダーライターです。本製品をデスクトップパソコンやノートパソコンのUSB端子に繋ぐだけで、SDメモリーカード内のデータをパソコンに転送したり、パソコンのデータをSDメモリーカードにコピーするなど、SDメモリーカードをフロッピーディスクの様に手軽に扱うことが出来ます。

旧モデルのUSBリーダーライター(BN-SDCAP3B)と比べてデータの読み出し・書き込み速度を約2倍に改善しました。また、SDメモリーカードの著作権保護機能にも対応しています。



[特長]

1. 高速転送(読み出し 最大900kB/sec、書き込み 最大800kB/sec)^{*1} を実現
旧モデル(BN-SDCAP3B)と比べてデータ転送速度が約2倍に改善
2. SDメモリーカードの著作権保護法に対応
SDオーディオプレーヤーのデジタル音楽ファイルの書き込みが可能^{*2}
トヨタ自動車の新型車wiLL CYPHAに搭載された「G-BOOK」車載端末で使用できる専用地図のダウンロードサービスにも対応^{*3}
3. 軽量小型のおしゃれなスケルトンタイプ

*1 windows 2000、当社製64MB SDメモリーカードを使用してHDBENCH Ver.3.3で測定した速度です。実際の使用環境によって速度は変動します。

*2 SDオーディオを使用される場合は、別途SD-Junkbox (SDメモリーカードに書き込む音楽データを作成するアプリケーション)が必要です。

*3 専用地図ダウンロードサービスについては、G-BOOK.comをご確認下さい。

強力消臭で、毎日の暮らし快適に 東芝デオドライザー・エアリオン・ミニ[DC-220(W)]

(株)東芝と東芝電池(株)は、従来のマスキング法ではなく、グラフト重合法を採用した無香料消臭剤を用いて、強力消臭で暮らしのさまざまな場所を快適にするコンパクトボディの消臭器、東芝デオドライザー・エアリオン・ミニ(電源は単3形アルカリ乾電池二本使用)を発売しました。

[特長]

1. 強力な消臭能力
消臭速度が速く、効果も長期間持続。
2. 一度吸着した悪臭を再放出しない。
3. 生活臭のほとんどを消臭
花や天然アロマの芳香は消臭せず、生ゴミやシックハウスの原因ともなるホルムアルデヒド等、生活臭を吸着します。
4. 小さなボディで狭い場所の消臭に最適
下駄箱、クローゼット、トイレ、キッチン等約二畳以内の広さの所で効果を發揮します。



.....新製品ニュース.....

可搬型燃料電池 “YFC-100”新発売のご案内

YUASA(社長 大坪 愛雄)は、安全で取り扱いが容易な可搬型の燃料電池“YFC-100”を新発売いたしますのでご案内申し上げます。

当社は、安全性の高い低濃度メタノール水溶液を燃料に用いて、水素ガスに改質することなく、直接発電できる直接メタノール燃料電池(DMFC)を用いた、出力100Wと300Wの電源システムを世界で初めて開発し、昨年12月から実証試験を行なってまいりましたが、このたび、この実証試験をもとに、100Wシステムの商品化に成功いたしました。

なお、今回の開発の一部は、経済産業省から地球環境保全関係産業技術開発促進費補助金を受け、(財)国際環境技術移転研究センター(ICETT:理事長 北川 正恭氏)との共同研究として、平成11年度から行なってきた研究開発の成果であります。

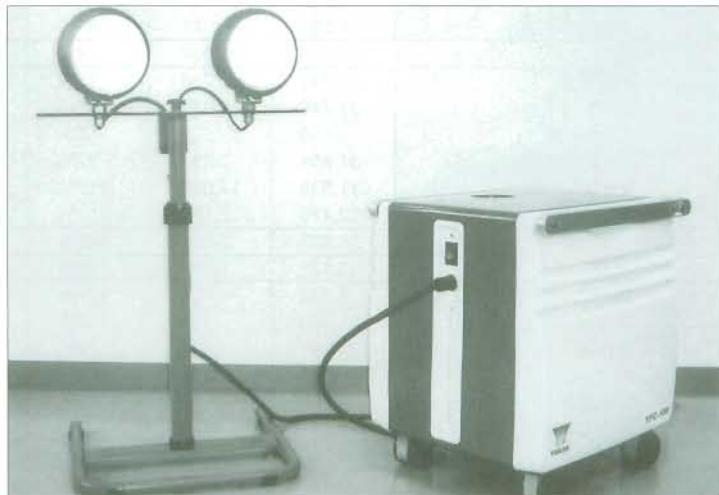
[特長]

1. スイッチを入れると、直ぐに電気が取り出せる。
2. メタノール水溶液を用いて直接発電するため、メタノールを水素ガスに改質する装置(改質器)や一酸化炭素除去装置などが不要であり、システムがシンプルなため信頼性が高い。
3. 燃料が液体であるため、その供給、貯蔵が容易である。
4. 低濃度のメタノール水溶液を燃料とするため、安全である。

[主な用途]

・キャンプ用電源 ・遠隔観測機器用電源 ・災害時非常用電源 ・ロボット用電源

発売予定時期 平成15年3月中旬



9月度電池および器具販売実績(機械統計)

(平成14年9月)

単位:数量=千個、金額=百万円(本年よりマンガン乾電池の単二がその他に含まれました)

	單 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
電池・器具総合計	558,041	61,093	90%	89%	4,582,118	505,214	98%	94%
全電池合計	557,341	59,909	90%	89%	4,574,315	492,630	98%	94%
一次電池計	421,232	14,355	92%	85%	3,368,451	118,638	98%	97%
マンガン乾電池計	101,946	1,947	80%	74%	814,078	16,206	93%	88%
単一	10,641	527	74%	68%	87,261	4,505	89%	86%
単三	50,536	771	66%	67%	422,290	6,337	87%	83%
その他	40,769	649	114%	91%	304,527	5,364	106%	98%
アルカリ乾電池計	123,410	6,376	84%	77%	964,997	51,664	92%	89%
単三	79,310	3,538	84%	77%	610,005	27,973	91%	85%
単四	26,203	1,237	90%	77%	207,412	10,088	91%	83%
その他	17,897	1,601	77%	76%	147,580	13,603	102%	105%
酸化銀電池	90,323	990	108%	102%	736,651	8,156	100%	99%
リチウム電池	98,297	4,743	103%	98%	794,102	39,978	106%	110%
その他の乾電池	7,256	299	163%	150%	58,623	2,634	162%	163%
二次電池計	136,109	45,554	86%	90%	1,205,864	373,992	96%	93%
鉛電池計	3,969	14,019	97%	91%	30,391	101,395	92%	90%
自動車用	2,485	8,004	104%	93%	17,454	56,599	99%	94%
二輪用	420	847	95%	103%	3,459	6,705	90%	95%
小形シール	815	847	85%	83%	7,514	7,865	82%	83%
その他	249	4,321	84%	87%	1,964	30,226	87%	85%
アルカリ電池計	81,398	10,142	73%	80%	780,552	93,550	88%	89%
完全密閉式	39,239	4,447	79%	85%	373,876	42,749	91%	96%
ニッケル水素	42,104	5,088	68%	74%	406,399	47,340	85%	82%
その他のアルカリ電池	55	607	196%	97%	277	3,461	183%	108%
リチウムイオン電池	50,742	21,393	117%	95%	394,921	179,047	119%	97%
器具計	700	1,184	79%	80%	7,803	12,584	95%	91%
携帯電灯	353	380	74%	75%	4,214	4,289	93%	94%
電池器具	347	804	84%	82%	3,589	8,295	98%	90%

9月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(平成14年9月)

単位:数量=千個、金額=百万円(少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

	單 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計(輸 出)	308,464	29,953	87%	85%	2,499,354	253,133	100%	94%
一次電池計	190,405	3,946	88%	91%	1,449,797	30,874	98%	98%
マンガン	60,244	624	96%	112%	464,268	4,470	105%	121%
アルカリ	24,583	541	74%	89%	144,845	3,008	65%	76%
酸化銀	43,190	511	85%	90%	316,464	3,794	98%	95%
リチウム	59,552	2,221	88%	87%	501,176	18,969	105%	100%
空気亜鉛	1,544	29	69%	50%	19,760	417	120%	131%
その他の一次	1,291	21	387%	75%	3,284	216	47%	58%
二次電池計	118,059	26,007	86%	85%	1,049,557	222,258	105%	94%
鉛蓄電池	398	736	73%	74%	3,548	6,344	71%	76%
ニカド	31,746	2,872	76%	81%	314,877	28,805	97%	98%
ニッケル鉄	0	0	0%	0%	52	17	23%	57%
ニッケル水素	31,904	3,224	67%	68%	308,565	30,475	86%	72%
リチウムイオン	41,535	17,035	117%	96%	325,334	138,952	134%	102%
その他の二次	12,476	2,140	102%	58%	97,181	17,666	142%	87%
全電池合計(輸 入)	36,877	3,601	146%	137%	377,956	33,313	117%	108%
一次電池計	32,922	1,198	146%	231%	349,163	11,517	121%	129%
マンガン	8,243	106	179%	139%	78,629	1,098	97%	94%
アルカリ	21,305	378	155%	142%	240,918	4,940	129%	127%
酸化銀	191	4	38%	48%	2,674	56	89%	81%
リチウム	1,165	164	49%	177%	13,847	1,183	144%	137%
空気亜鉛	206	9	1887%	187%	2,893	117	124%	115%
その他の一次	1,811	536	138%	783%	10,201	4,123	159%	144%
二次電池計	3,955	2,403	150%	114%	28,793	21,795	86%	100%
鉛蓄電池	499	1,182	112%	94%	4,273	10,982	105%	100%
ニカド	1,597	300	98%	78%	11,170	3,579	106%	101%
ニッケル鉄	0	0	550%	30%	3	7	41%	31%
ニッケル水素	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウムイオン	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の二次	1,859	921	328%	195%	13,347	7,227	71%	100%